

平成 28 年度事業計画

〔1〕 運営に関する会議

1. 第 36 回通常総会を平成 28 年 6 月 8 日(水)、東京において開催する。
2. 理事会および運営理事会を開催し、会の運営上の諸問題を審議する。
3. その他、会の運営に必要な会議を開催する。

〔2〕 運営方法および財政改善に関する検討

1. 公益目的事業を積極的に推進する。
2. 健全な運営のための業務改革と財政改善を積極的に推進する。

〔3〕 年会

第 51 回日本水環境学会年会を次のとおり開催する。

1. 日 時 平成 29 年 3 月 15 日(水)～17 日(金)
2. 場 所 熊本大学黒髪キャンパス (熊本県熊本市)

〔4〕 シンポジウム

第 19 回日本水環境学会シンポジウムを次のとおり開催する。

1. 日 時 平成 28 年 9 月 13 日(火)～14 日(水)
2. 場 所 秋田県立大学秋田キャンパス (秋田県秋田市)

〔5〕 国際会議

1. 大韓環境工学会と共催で第 25 回日韓水環境シンポジウムを開催する。
2. Water and Environment Technology Conference2016(WET2016)を開催する。
3. 第 2 回日越水環境シンポジウムを開催する。

〔6〕 機関誌

1. 機関誌「水環境学会誌」を毎月発行し、会員に配布する。
2. 機関誌“Journal of Water and Environment Technology”を発行する。

〔7〕 IWA 活動への協力

1. IWA およびその国内委員会の活動に参加し、それらを推進する。
2. IWA World Water Congress 2018 in Tokyo 準備委員会の活動に参加し、会議の準備を推進する。
3. 国際会議の企画、開催、運営などに協力する。

〔8〕 出版企画

“Water Pollution Control Policy and Management: The Japanese Experience”の改訂版を編集し発刊する。

〔9〕 支部活動

総会、講演会、セミナーなどの各支部活動の推進を図る。

〔10〕 研究委員会活動

各研究委員会が研究集会等の活動を行う。

〔11〕 表 彰

学会賞、学術賞、論文賞、論文奨励賞（廣瀬賞）、技術賞、技術奨励賞、水環境文化賞、年会優秀発表賞、年会学生ポスター発表賞、博士研究奨励賞、年間優秀論文賞、水環境国際招聘賞、水環境国際活動賞、WET 優秀発表賞および WET 優秀論文賞の受賞者を選考し、表彰する。

〔12〕 国際活動

国際連携会員などを通じて国際的な交流を深め、国際活動参加助成を行う。

〔13〕 事業活動

1. 水環境に関連する分野の研究調査および研修の委託を受けて実施する。
2. セミナー、市民セミナー等を開催し、水環境に関する知識の啓発をはかる。
3. 見学会、水環境ビジネスガイダンス、水環境懇話会等を開催する。
4. 日本学会会議の活動に積極的に参加するとともに、関連学協会との協調を強める。
5. IWA 団体会員の会費支払手続きを代行する。
6. 東日本大震災および放射性物質汚染に関する調査研究を実施する。
7. 会員の増強に努める。